

アグリ・エコファンドの投資先決定について

当基金は、JA バンクの CSR 事業である「JA バンクアグリサポート事業」の一環として、「アグリ・エコサポート投資事業有限責任組合」（以下「アグリ・エコファンド」という。）に有限責任組合員として参加し、農業振興・環境貢献に取り組む企業経営体を支援することとしています。

このたび、アグリ・エコファンドから以下の2社（累計 26 社）への投資が決定されましたので、その概要をご紹介します。

1. 株式会社果実堂（熊本県） <http://www.kajitsudo.com/>

- ・ 当社は、グループ会社（株果実堂ファーム）と連携し、有機ベビーリーフの生産・加工・販売を行っています。
- ・ 農場の大半が有機JAS認証を取得、自社保有の研究所による農場の栽培情報のデータベース化等品質管理の徹底、トレサビリティシステムの構築により、生産量は国内最大級を誇ります。
- ・ こうした強みを背景に、当社は国内ベビーリーフ市場でのマーケットリーダーの地位確保が期待できること、また水耕栽培の本格稼働により今後の飛躍的事業規模拡大も期待できるものと判断し、当ファンドからの投資を決定いたしました。

2. 株式会社グランパ（神奈川県） <http://www.granpa.co.jp/>

- ・ 当社は、グループ会社（有グランパファーム）と連携し、太陽光利用型ハウスでの水耕栽培による薬物野菜生産・加工・販売を行っています。
- ・ 当社が開発したエアードーム型ハウスは、生産性・省エネ性に優れた特許技術を有し、従来型ハウス栽培に比べ高い生産能力を持ち、季節や天候に影響されない野菜の安定供給を可能にした植物工場です。また、農薬・化学肥料の使用量を露地栽培と比べ大幅に削減、食の安全性の観点においても優位性があります。
- ・ 可能な限り初期投資を抑えて太陽光を利用しつつ高効率生産を実現させた当社の技術開発力は、国内施設型ファームの中で有望であり、こうした優れた特性を有したエアードーム型ハウスは、国内施設栽培における安定的な生産および収益向上に寄与するほか、東北地方における農業分野での震災復興支援にも役立っており、こうした取組みを支援するため当ファンドから出資を行うことといたしました。

[参考:アグリ・エコファンドの概要]

名称	アグリ・エコサポート投資事業有限責任組合
準拠法	投資事業有限責任組合契約に関する法律
無限責任組合員	JAICシードキャピタル株式会社
有限責任組合員	日本アジア投資株式会社および当基金
出資金総額	21億円（うち当基金20億円）
投資対象	農業関連を中心に、農業振興・環境貢献に資する取組みを行う企業経営体（株式未上場会社）

設立日	平成20年8月5日
-----	-----------

以 上

<本件に関するお問い合わせ先> JAバンクアグリ・エコサポート基金 矢島 (TEL 03-5283-3700)
--